

大学の哲学〈安全配慮義務〉 —教員〈質向上〉の方法

◎内容

2003年に起きた清泉女子大学内のセクハラ事件に被害学生側の助言者としてかかわり、史上初めて裁判において大学側に勝訴した著者が今後の大学の在り方について研究提言した、**大学運営者、大学職員必読の一冊**です。

著者の研究に対し、文部科学省でも大学内の「安全配慮」は「義務」として十年目、二十年目、三十年目と評価し普遍化するべき価値であると判断しています。さらに本書は文部科学省が主催する研修会・会議での参考参照資料文献として、全国の大学幹部の参加が義務付けられている連絡協議会ではテキストとして指定されています。

刊行に際し、当社では**販売促進として全国の中央図書館、国公立大学、私立大学宛にダイレクトメールを郵送し想定読者に直接訴求する案内**をお送りしています。今後書店様においても問い合わせがあるかと思われます。ぜひお取り扱いいただきますよう、お願いいたします。

著者紹介

秦 澄美枝(はた すみえ)

日本文学家（研究者・作家・歌人）／博士（学術）Ph.D.。聖心女子大学大学院・早稲田大学大学院で日本文学を研究。清泉女子大学、県立広島大学などにて講師を務める（1989～2006年）。

貴店印・帳合 ご担当 様	注文数 冊	<div style="text-align: center;"> <h2>大学の哲学〈安全配慮義務〉</h2> <h3>—教員〈質向上〉の方法</h3> <p>秦 澄美枝 / 著</p> <p>定価(本体10,000円+税) ISBN978-4-909417-03-9</p> </div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> A5判上製 317頁 </div> <p>PHPエディターズ・グループ</p>
---------------------	--------------	---

発行

PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-52 11階
☎ 03-6204-2931
FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。